

# ユーザーマニュアル 1.07

## 粘着製品の剥離方法

### はじめに

AveryDennison の粘着製品は、長期用屋外看板や車両グラフィックス、販促用大型広告などの用途向けに開発された製品です。施工後の粘着製品を剥がさなければならない場合その剥離特性は、使用されている材料（キャスト塩ビやポリエステル等）や被着体（塗装の有無）等の組み合わせにより異なります。粘着製品の再剥離性は、ただ単純に粘着剤の特性だけが関係しているわけではなく、使用されている表面基材や粘着剤、施工されている被着体や暴露条件等に左右されます。本マニュアルでは、日常の業務・作業で役立つ一般的な剥離方法をご紹介します。

**注意：作業の前には必ず目立たない箇所でテストし、被着体に悪影響が及ばないことを確かめください。**

#### 《言葉の定義》

**再剥離粘着材：**加熱作業や化学薬品を用いることなく、当該の製品データシートに記載されている期間内に剥がすことができます。残留粘着剤が 30% 以下である粘着剤を意味します。

**長期再剥離粘着剤：**加熱作業や化学薬品を用いることで、当該の製品データシートに記載されている期間内に剥がすことができます。残留粘着剤が 30% 以下である粘着剤を意味します。

### 推奨する剥離道具

- ヒートガン／ドライヤーもしくはスチーマー
- カッターナイフ
- スクレーパー
- パテ用ナイフ
- 洗浄溶液

### コールド方式

カッターナイフ、スクレーパー、パテ用ナイフ等様々な道具を使い、熱源を使用しない単純な方法です。製品の端の部分を持ち上げ指先で掴み、被着体から剥がしていきます。一般的に剥がす際の角度は、被着面より引っ張り上げるのではなく、被着体に沿う様に引き剥がす（限りなく 180 度の方向）事により、粘着剤の残留リスクを最小限に抑えることが出来ます。

製品温度 10℃ 以下や高温環境下では剥離作業が難しくなり、フィルム製品の破損や多量の糊残りが発生することがあります。

その他大きい面積の剥離時等の場合は、以下のヒート方式の採用をお奨めいたします。

## ヒート方式

ヒートガンもしくはバーナーを粘着製品の表面から 15~30cm 離れた状態で、30 秒から 60 秒くらいフィルム表面を温めます。コールド方式と同様の引き剥がし角度で、同じスピード、一定の力加減を保ちつつ引き剥がします。

フィルム製品の破損や大量の糊残りを最小限に抑えることが可能ですが、剥がしにくくなったり、糊残りが出てきた場合は、再度加熱してから作業を再開してください。

糊残りが発生した場合には、Avery® Adhesive Remover やヘプタン、キシレンもしくは、MEK75%とトルエン 25%の混合液等を浸したきれいな雑巾で取り除ける場合があります。

*注記：有害性の少ない柑橘系材料を使った洗浄剤も使用できます。*

## ケミカル方式

エイブリー・デニソンは、環境に優しく毒性の無い、不燃性の剥離剤の使用をお奨めしております。こうした剥離剤を使用するケミカル方式は、剥離作業に要する時間を最小限に抑えることができます。剥離剤を使用する場合は、製造メーカーの使用方法に従い作業を行うようにしてください。

## 注意事項

- 使用する溶剤などの化学薬品は、被着面に対する適合性を事前にテストしてからご使用ください。作業中に損傷が発見された場合には、即座に剥離作業を中止してください。
- 溶剤は可燃性の薬品です。熱や火のあるところでの使用や保管は、行わないでください。
- 溶剤からの揮発成分を長時間吸わないよう、気を付けてください。揮発成分がこもらないようにする為に、風通しが良く、換気が行える場所以外では作業しないでください。また、溶剤が目や肌に直接触れないようご注意ください。
- 溶剤や化学薬品の製造元が推奨する、作業手順を守って作業を進めてください。詳細は、容器の表示ラベルや製品安全データシートを参照してください。

詳細につきましては、エイブリー・デニソンもしくは最寄りの取扱店までお問い合わせください。